

無石綿

NS幅木モルタル

住宅基礎コンクリート幅木専用モルタル

NS幅木モルタルは、住宅基礎コンクリートの幅木施工において、良好な作業性を有し、白華・色むらの少ないモルタル仕上げを実現します。

特長

- NS幅木モルタルは、工場生産による均一配合のため、白華・色むらの少ない仕上げを実現します。
- NS幅木モルタルは、良好な作業性により、住宅基礎コンクリートの幅木仕上げの効率アップが図れます。

標準仕様

荷姿	適用部位	適用下地	適用仕上げ	標準調合	標準塗厚	標準施工面積
25kg/袋	住宅基礎コンクリート幅木	コンクリート	素地仕上げ (刷毛引き・押え仕上げ)、 吹付け仕上げ	清水 約6ℓ	3~8mm	約3.6m ² (5mm厚)

上記標準仕様以外の施工による不具合につきましては、弊社では責任を負いかねますのでご注意ください。
※各生産工場により、標準調合(加水量)が若干変わることがありますので、製品の包装袋の記載値で調合してください。

練り混ぜ時間が短い場合、強度低下の要因になりますので、練り混ぜ時間は3分を確保してください。
水振りをしたのこて押えは、モルタルの表面強度を低下させる要因となりますので、NSハイフレックス HF-1000の3~4倍液を散布してください。

性能

試験項目	試験結果	試験方法
単位容積質量(kg/ℓ)	1.63	JIS A 6916 (建築用下地調整塗材) CM-2による
曲げ強さ(N/mm ²)	5.1	
圧縮強さ(N/mm ²)	21.9	
付着強さ(N/mm ²)	標準養生 1.6	
吸水量(g)	1.9	
長さ変化(%)	0.11	

※上記試験結果は、JIS等の規格に定められた条件下で得られた測定値です。

日本化成(株)中央研究所

下地の清掃

住宅基礎コンクリートの幅木部分を点検し、型枠ジョイント部の段差、バリ等による突起物をはつりとり、また、埃、ぜい弱層・レイタンス・油分・汚れ等をワイヤブラシ・サンダー掛け等で除去し、水洗い清掃または高圧洗浄等をおこなってください。
*浮き・はく落等の原因となりますので、下地の清掃は入念におこなってください。

下地処理 (吸水調整材塗布)

下地の乾燥後、NSハイフレックスHF-1000の5倍希釈液を刷毛等でむらなく塗布してください。
*ドライアウトの原因となりますので、下地への急激な吸水を調整するために、希釈倍率を厳守し、むらなく丁寧に塗布してください。

練混ぜ

NS幅木モルタル25kgに対し水約6.0ℓの水を加え、モルタルミキサーやハンドミキサー等でダマにならないよう十分に練り混ぜてください。
*下地の乾燥が激しい場合はNSハイフレックスHF-1000の8倍希釈液で練り混ぜてください。
*強度低下及び色むらの原因となりますので、粉体と水の調合割合を厳守してください。
*加水後の材料は夏季40分、冬季60分以内に使い切り、練り足し、水を加えての練り直しは避けてください。

塗付け

こて圧をかけて下地に擦り込むように塗り付け後、所定の厚さになるよう塗り付けてください。水引き具合を見計らい、刷毛引き、こて押え仕上げとします。
*浮きや割れの原因となりますので、「ガリっ」と擦ってから所定厚に仕上げてください。
*1回の塗厚は、標準仕様の塗厚を厳守してください。
*標準仕様の塗厚をこえる場合は、2回以上に分けて塗り付けてください。その際の工程間隔は、夏季3日以上、冬季7日以上としてください。
*塗り継ぐ場合、下塗面は金ごて押えを避けてください。

養生

通風や直射日光を避け、必要に応じてシート掛け等の養生をおこなってください。また、施工後、降雨・降雪のおそれがある場合も、シート掛け等の養生をおこなってください。
*強度が出ないおそれがあるため、通風や直射日光により塗付け面の乾燥が激しい場合には、塗付け翌日以降に散水養生をおこなってください。
*初期の雨掛け等は、強度不足・白華の原因となりますので、シート掛け等の養生をおこなってください。白華した場合には水洗い等により除去してください。
*吹付等の仕上施工をする場合、塗り付け後仕上げまでの養生は、夏季7日以上、冬季14日以上おこなってください。



使用上の注意

- 気温が3℃以下になる場合には、施工を避けてください。
- 本品は既調合品です。指定材料以外の他の材料の混入は避けてください。
- 練混ぜに使用する水は、水道水等の清水を使用してください。
- 使用後の器具は速やかに水で洗浄してください。
- 本品は製造年月日を確認し、3ヶ月以内を目安に使用してください。

本カタログに記載された内容(データ・仕様・施工法等)は、作成時点で入手できた情報・データに基づいており、実際の現場での結果を確実に保証するものではありません。また、本カタログの内容は、断りなく変更することがありますので、ご了承ください。ご使用に際しては、適切な使用方法と安全対策に注意し、お取り扱いください。